

ロジムの授業が目指す3つの学力

学問の基本知識の本質的理解

講師陣は、それぞれの担当科目において受験指導だけでなく、その学問を使っての実社会での経験が豊富です。「どうすれば合格できるのか」はもちろん、「大学入試の勉強の先に何があるのか」ということまで視野に入れてカリキュラムを組んでいますので、大学入試にとどまらない、本質的な理解と、学問に対する高い視点が身に付きます。少人数の教室ですので、講師陣との授業外でのコミュニケーションによって様々な情報を得ることができます。

思考を論理的に表現する力

英語においては「論理的な文章の書き方」と「プレゼンテーション」、数学においても「論証」の力を重視して指導しています。添削課題によって本格的な「論理的に伝える」ことを主題とした問題が与えられます。また季節講習では記述力養成に重点を置いた授業などが設置されます。

文化、社会、科学の現代の諸問題に対する考察力

教科書に載っているのは、いわば学問を学ぶためのルールです。ルールを学んだら、それを実社会で活かしていかなくは面白くありません。学ぶための教材だけでなく、「こんなことが待っているから学ぶ」ということを常に意識してもらいます。英語の授業で取り扱う英文はもちろん、数学や特別講座でも「現代的な社会問題や学問のトピックス」を中心に引き上げ、「学ぶことの意味」について理解し、モチベーションを高めていきます。

- ・ 数学は概念をしっかりイメージできるようになることと、演習を通じて計算が出来るようになることの両方が大切です。ロジムでは、概念の説明と計算パートを明確に分け、どちらも疎かにならない構成としています。計算練習のみを目的とした補講も随時実施しています。
- ・ 数学力の基盤となる「論理的に説明する」力を養成するための添削課題を取り入れています。毎週、講師が添削して返却します。
- ・ 数学の学習は継続が一番大切です。多忙な学校生活を考慮し、集団授業の回数を絞り込み、休講週を活用した補講・質問対応時間を確保することで無理なく継続出来るカリキュラムとなっています。
- ・ 1クラスの定員は10人前後に設定されています。講師と綿密にコミュニケーションをとることが可能です。講師は、担当科目の専門家であると同時に、社会人経験も豊富ですので様々な面でアドバイスを受けることができます。

【授業概要】 ～中1～

中1クラスでは負の数の仕組みを理解し、処理能力を確かなものにして、移項と展開の正確な技術を身につける代数分野からスタートします。そしてそれに続く各種方程式、特に2次方程式、2次関数の処理能力と意味の理解は高校まで続く数学において最も重要な分野です。幾何分野においては、三角形・円を中心とした各図形の性質を考察するのに加え、それらを題材に正確な論証能力の基礎力を養成します。意味の解説だけでなく演習を徹底的に行うことで中2以降の高校範囲の数学に取り組むための強靱な足腰を身につけます。中学分野は1年生で一通り終え、中2の夏までの復習演習で定着させます。

【開講日程】 ～中1～

土曜 16:30～18:30 @代々木教室（中2以降は1コマ3時間となります）

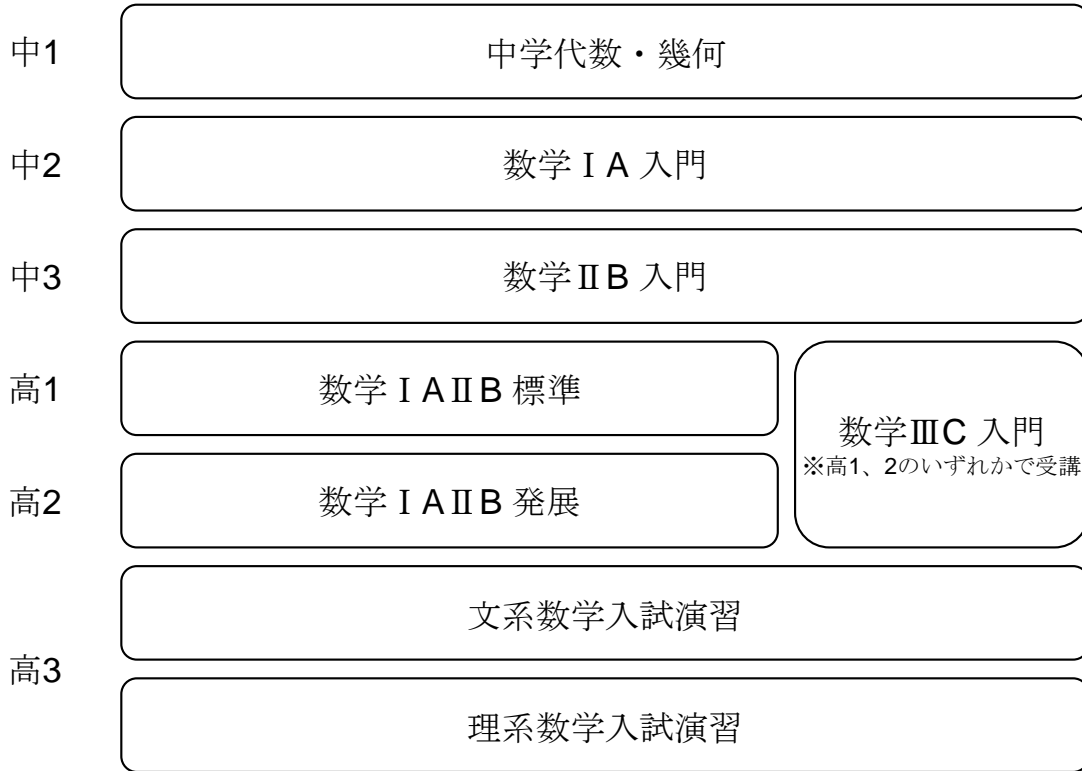
- ①確認テスト
- ②講義・ディスカッション
- ③問題演習

【テキスト構成】 ～中1～

- ・ 中学代数vol.1～8
- ・ 中学幾何vol.1～4
- ・ 添削プリント
- ・ 演習問題集（代数・幾何）

※出版事情によりテキストは変更になる場合があります。

ロジム数学科のカリキュラムの流れ



■分野別特別講義

- ・整数論入門
- ・幾何学入門
- ・計算集中特訓 他

- ・「使える英語」これがロジム英語科が皆さんに身につけて欲しいと考える唯一の英語です。当面の目標である大学受験、その対策を通して確かな英語力の土台を作ります。大学受験で使える英語、社会に出て使える英語、そんな英語を身につけます。
- ・一方通行の文法講義ほどつまらない授業はありません。講師から知識を与える時間を最小限にし、生徒の作文・発表の添削、さらには生徒と講師のディスカッションの時間を多くとり、使う中で身につけることを目指します。
- ・「論理的であること」これはロジムで最も重視される題目です。また、英語という言葉は日本語に比べ記号的な要素が多く、極めて論理展開が明確な文章が多いという特徴があります。良質な英文を数多く読み解くことで、論理展開への意識を日々高めます。
- ・科学の最先端記事、時事ニュース、話題の絵本、時にはマンガから、読み始めたら止まらなくなる英文を題材として絶えず提供します。興味、探究心を引き金に学習を進めることを重視します。

【授業概要】 ～中1～

中1の目標は中学英語文法を一通り俯瞰し、「単語の意味を辞書で調べながらでも本を読めるようになり、自習ができるようになる」ことです。文法授業に加え、夏までの前期は短文作文、後半は簡易なリーディング教材の読解が含まれます。また、基本単語の習得に関しては、通常授業・各季節講習において例文暗記と暗唱のテストを行い、早い時期の定着を目指します。

読解、作文、オーラル、すべてにおいて英語学習成功者が口をそろえて言うコツが「例文暗記」です。一見、地味でつらい作業ですが、例文暗記のコストパフォーマンスの高さは計り知れません。中1では、自然と口から基本例文が出るレベルまで繰り返し、例文を「消化」します。

【開講日程】 ～中1～

土曜 18:30～20:30 @代々木教室（中2以降は1コマ3時間となります）

- ①確認テスト
- ②講義・演習・ディスカッション
- ③絵本暗記、発表、ディクテーショントレーニング

【テキスト構成】 ～中1～

- ・実力教室1年&2年
- ・基礎問題集1年&2年
- ・短文で覚える英単語
- ・各種絵本
- ・添削プリント

※出版事情によりテキストは変更になる場合があります。

ロジム英語科のカリキュラムの流れ

中1	基礎文法（読解・作文）、会話基礎（リスニング・暗唱）	
中2	基礎文法（読解・作文）、会話基礎（リスニング・暗唱）	
中3	文法完成（洋書テキスト）、リスニング	
高1	読解・作文演習	リスニング 要約・英作文 特別講座 ※別時間を設け 重点特訓
高2	読解・作文の発展的学習	
高3	入試演習	

■使用教材（例）

- ・ 実力教室
- ・ 基礎問題集
- ・ Grammar in use
- ・ Universe of English
- ・ 各種絵本・雑誌・ペーパーバック その他